

逗子を日本一の
福祉の街にしたい。



はっとり 誠 が考える街づくり 福祉、防災、みんなの笑顔。

逗子だからこそできることがあります。
逗子でしかできないことがあります。
10年先 20年先 30年先を見越して、
いまできることを街ぐるみで行う。



福祉

防災

子ども
若者支援



後援会加入フォーム <https://hattorimakoto.com>
info@hattorimakoto.com / 080-5095-5763

発行：はっとり誠がんばれの会

福祉

- 増加する後期高齢者（75歳以上の方）をしっかりと地域で支えられる？
- 介護・医療の現場の負担は減らせる？
- 制度でできないことはどうする？
- 地域の福祉活動、担い手が少なく大変？

福祉の人材育成を進めます。

市内施設を活用して、専門人材、地域福祉活動人材の育成の仕組みを作ります。また福祉の学校を誘致できるようチャレンジします。

介護・福祉職の賃金向上を働きかけます。

賃金向上を図れるように各所に向けて行動します。また、新たな財源を確保して、市独自の賃金向上のプラン作りにチャレンジします。

まちぐるみの介護予防・健康づくりを実践します。

公共施設を利用して歩いていける介護予防・健康づくり・健康チェックの整備とサポートを行います。官民連携による街ぐるみの介護予防システムを考え、モデルシティの提案にチャレンジします。

介護と医療の連携強化を実践します。

福祉・医療等総合窓口を検討し、困りごとに対して、専門的・総合的に動ける対応を強化します。現在ある福祉のネットワーク・連絡会のサポートを行います。

子育て世帯・高齢世帯・障がい者世帯のサポート活動を強化し、制度の隙間をつなぎます。

福祉事業所を社会のインフラとして支援します。

民間による生活支援サービスとの連携で、サポートが必要になっても希望する生活を維持できるよう、地域による生活支援の体制を強化します。

民間乳幼児ヘルパーサービスの対象を、小学生児童がいる家庭、障害児世帯まで拡大できるよう強化し、まちぐるみの子育て支援サポート体制を構築します。

子育てサロン・共生型サロンを充実します。

公共施設で行われている子育てサロンをサポートしながら、高齢者の居場所と混ざり合っふれあう場を創造し、どなたにとっても優しい街を目指します。

防災

- 災害時にサポートが必要な方が安全に避難できる？
- 津波が起きた時全員が避難できる？
- 土砂災害のリスクがまだ多い？
- 防災のための組織、続けられる？

避難にサポートが必要な方のための対応を強化します。

だれもが常に事前避難できるための施設を検討します。

災害時要支援者の避難体制のサポート強化及び、福祉制度と災害時対応がマッチできるように推進します。

避難所の準備と対応を強化します。

津波災害時に必要な方が全員避難できるよう、屋内外含めた避難場所の見直しと準備を進めます。

土砂災害から被害を防ぐ仕組みを強化します。

土砂災害予兆検知装置の設置個所を必要箇所に拡げます。

危険箇所の優先順位に沿って順次工事を実施できているか常に注視し、危険箇所改善の提案を続けます。

地域防災の人材育成を進めます。

防災士取得補助制度を創設し、地域防災人材の育成を進めます。

自主防災組織・避難所運営委員会の活動をサポートします。

自主防災組織、避難所運営委員会のサポート体制を強化し、行政と市民の協働による防災作りをきめ細やかに支援できるようにします。

人口減少 街づくり

- 今後の人口減少の中、財源は？将来は？

公共施設の再整備の検討と収益化。

市保有の空き地の利用と収益化の検討。

逗子の街づくり応援基金の創設による柔軟性のある市事業の運営。

東逗子エリアの活性化。

産業の創生。

教育課題、環境課題への対応。 などを考えています

子ども 若者支援

- 孤立する子ども・若者達へのサポートは？
- 不登校・行きしぶりの子どもたちはどうすれば？
- そのために市民ができることは？
- 20代30代の方がもっと暮らしやすくなるためには？

子ども・若者サポートセンターを作ります。

子ども・若者サポートセンターを作り、子ども・若者たちの活動の創造と、活動と学習と生活のサポートを行います。

子ども・若者の育ちを支える拠点を作ります。

不登校や行きしぶりの児童生徒の居場所ができないか検討します。児童生徒のための多角的な活動を生み出し、生きる力を育むための仕組みを作ります。

子ども食堂など、子ども・若者の居場所をサポートします。

現在行われている子ども食堂や子どもの居場所の支援体制を強化します。

20代30代のスキルアップ・キャリアアップと生活を応援します。

逗子に住みながらスキルアップできる取り組みを検討します。多機関連携で、起業・資格取得・再就職・地域デビューの活動を支援し、人の定着と魅力のある街づくりを進めます。

はっとり誠 プロフィール

- 年齢：45歳（1976年生）
- 住所：逗子市沼間5丁目 グリーンヒル
- 家族：両親 妻 長男（高2）長女（中3）
- 学歴：
逗子市立沼間中学校卒業
関東学院大学経済学部経済学科卒業
全国社会福祉協議会中央福祉学院
社会福祉士通信課程養成コース卒業
- 職歴：
社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会
（21年間勤務 令和3年12月退職）

- 現在の活動：
NPO法人 すこやかいきいき協議会 代表理事
逗子SWC（福祉職仲間の会）代表
沼間小学校地区避難所運営委員会 会長
日本防災士会神奈川県支部逗子 代表 など
その他 福祉・防災・子ども若者支援活動を多数実践



ホームページ



note



facebook



Instagram